



10月のほけんだより



平成28年9月29日

しんあい保育園

昼間は汗ばむ日もありますが、朝夕は冷え込むようになりました。この時期は体調を崩しやすく風邪を引きやすいので、身体が冷えてしまわないようにきちんと下着をきて、上着などで体温調節をしましょう。運動会の練習也大詰めです。体調管理に気をつけて本番にのぞみましょう。

◆報告◆

9月中旬より、手足口病がはやり始めましたが、現時点でも症状が出ている子供がおります。出席停止の病気ではありませんが、**医師の診断が必要な**病気であり、口内炎ができ手足に水疱様のぼつぼつができる、食事がとれない・よだれがでるなどの不快感と痛みがでて辛い病気です。

大人がかかると症状が強くなる出やすく、とくに口内炎はかなりつらいです。

病院へ受診したら、どのような病気でも『保育園に通っていること』『登園をしてもよいか?』この2点は必ず医師にお聞きください。また、医師が許可しても食事が食べられない・水分がとれない・水疱の痛みが強く機嫌が悪いなどの症状があるときはご家庭での保育をお願いする場合があります。

集団での場所ですし、保育園には0歳からの子供が来ています。どうか、ご協力のほどお願いいたします。

*ご家庭で体調が悪かったなど、保育園で気をつけてみた方がよい情報などございましたら、登園の際に直接職員にお声掛けください。

内科検診

10月13日(木)は内科検診を行います。
お休みのないようにしましょう。

●当日休んだ場合は、保護者に連れて行っていただきます。ご協力お願いいたします。

先生：坂小児科
時間：13:00～
場所：ちゅんちゅん
(しんあい保育園内)

◆身体測定日程◆

乳児：10月19日(水)
幼児：10月20日(木)

◆看護師からひとこと◆

先日、全国保育園保健師看護師連絡会主催の“子どもの健康と安全セミナー -保育保健と危機管理-”という研修会に参加してまいりました。研修内容は、『保育園内の感染症対策、保育中の突然死対策、アレルギー対策』についてでした。

今、全国的にはしかが流行していますが、予防接種については、集団生活を送っている小さな子どもたちの命を守るためにも、必ず定期の予防接種は行い任意接種についても出来れば行った方がよいと指導受けました。また、子どもが吐いた時の手技についても新しい情報を得てきましたので、先日の園内研修で職員でも統一していこうと話したところです。小児の食物アレルギーも大きな課題で、エピペンを置いてある保育園もかなり見られました。新しいことを学び、保育園に生かしていけるようにしたいと思います。

手足口病にご注意を

てのひら、足の裏、口の中に小さな(米粒大)の発しんや水ぼうがができる手足口病。実は、おしりや皮膚の柔らかい所にもできたり、痛みやかゆみを伴い発熱したりすることも。また、口内炎が悪化して食欲が落ちたり、まれに髄膜炎などの合併症を起したりすることがあるので、注意が必要です。



登園は、熱が下がり、1日以上たって普段の食事ができるようにになったら。